

写真立て作り

概 要	木や貝殻の自然物を利用して創作活動を行うことで、手作りの喜びや自然のあたたかさを感じることができ、香々地青少年の家での思い出となる。	
ねらいとして考えられること	① 各自で創意工夫し、表現する楽しさと完成の喜びを味わうことができる。 ② グループで協力し合い、最後までやりとげる態度を養うことができる。 ③ 教具を大切に扱う態度を養うことができる。	
対 象	小学校中学年から	
人 数	40名まで	
場 所	創作室・研修室	
時 間	2時間	
指 導 員	全指導	
活動時期	通年	
経 費	150円	
事前に準備するもの	なし	
引率者の役割	活動前	① 指導員と所要時間と指導内容を確認する。
		② トイレに行かせる。
		③ 所定場所の机に班ごとに集合させ、人員点呼する。
	活動中	① 写真立ての作り方の説明を静かに聞かせる。
		② 必要な資材の配布を手伝う。
		③ 無駄話や視聴の妨げになる言動があれば指導する。
		④ ホットボンドを使用するので火傷をしないように指導する。
	活動後	① 所定の場所に整列させ、人員点呼する。
		② 貸出用具を回収する。
		③ 創作室や周辺にゴミがないか確認する。
		④ いすの整頓を確認する。
	安全上の留意点	① ホットボンドを使用するので火傷をしないように注意する。
② ボンドを机などに付けないように注意する。		
そ の 他	<材料等> <input type="checkbox"/> 板 <input type="checkbox"/> 貝殻 <input type="checkbox"/> 小枝 <input type="checkbox"/> 木の実 <input type="checkbox"/> 木の葉 <貸し出し用具> <input type="checkbox"/> ホットボンド <input type="checkbox"/> アクリル絵の具 <input type="checkbox"/> 色ペン	
		